

代表質問

安心して暮らせる大牟田へ



公明党議員団
平山 伸二 議員

市長の政治姿勢

問 市長就任2年を終えての総括と所信を聞きたい。

答 市長就任以来、まちづくりの推進と市民福祉の向上に全力で取り組んできた。

また、本市の課題である人口減少に歯どめをかけるべく、柱として子供を産み育てたいと思える環境づくりと教育の向上、産業の多様化と雇用の場の確保を掲げた。これらを進めるための体制づくりを行い、成果も見え始めている。

今後も本市が誰もが住みやすく、あらゆる世代が成長できるまちを実現できるよう取り組みたいと考えている。

再発言 子供を産み育てたいと思える環境づくり、教育の向上、産業の多様化、雇用の場の確保の全てが重要であるので、今後も切れ目のない目標達成への努力を要望する。

問 今回で2回目となる出前市長室を終えての総括は。

答 参加者からは、小中学校の教育に力を入れている、子ども医療費を独自に拡充していることを初めて知った、地

域での困りごとなど多くの声をいただいた。市民の皆さんがまちづくりに関して感じていることを直接伺い、私の思い、考えを直接話す貴重な場として、今後も多くの市民に参加いただけるよう工夫しながら取り組みたい。

問 政府が閣議決定した新しい経済政策の「人づくり革命」への市長の見解を聞きたい。

答 人づくり革命については、幼児教育や高等教育の無償化、介護人材の処遇改善など高齢者も若者も安心できる全世代型の社会保障制度の実現に資するものであると考えている。

子育て支援

問 (仮称) 子育て世代包括支援センター事業の全体的な取り組みの進捗状況は。

答 平成30年4月に同センターを設置し、専門職が産科などの医療機関等と情報共有しながら、妊産婦一人一人と寄り添った相談支援を行いたい。

また、新たに助産師1名の雇用を予定し、準備を進める。

問 市民に親しまれる新たなネーミングは検討しているか。

答 わかりやすく親しまれるネーミングは必要と認識しており、今後関係機関等の意見も伺い、早急に検討をしたい。

問 産後ケアが必要な方の支

援に対する考え方はどうか。

答 産後ケアの拡充も必要と考えており、今後産科医療機関等と協議を行うとともに、実施に当たっての財源確保等の諸課題の検討をしたい。

シティプロモーションの推進

問 本市の認知度アップを図るため、全国に向けて情報発信するテレビ番組など、本市を知っていただくPRの取り組み状況を聞きたい。

答 シティプロモーション戦略に基づき、積極的に情報発信に努めている。全国放送では、NHKのど自慢、ひるブラや開運!なんでも鑑定団など。福岡のテレビ局では、動物園、ジャー坊や移住・定住の取り組みも取り上げられた。こうした活動を通じ、明るい話題が多く取り上げられるようになったと感じる。

再発言 NHKの「ブラタモリ」は、地質学的、地理学的見地からその土地の成り立ちを掘り下げ、その土地の歴史を通じて都市を紹介する番組であり、市民のシビックプライドの醸成に役立つと思うことから、ぜひ「ブラタモリ」を本市に呼んでいただきたい。



本市動物園に新しく仲間入りしたナマケモノ